

酒田だより

第33号(通巻42号) 令和5年9月

酒田市統計調査員協議会/酒田市

協議会座学研修

老舗旅館亭主の語る

庄内浜の旬と漁



協議会では、4月19日の総会に合わせて研修会を実施。今年は漁業センサス(関連記事 本ページ下)が県内の酒田、鶴岡、遊佐の3市町で開催されることから、庄内浜の漁業をテーマに識者を招き、講話を頂戴しました。

講師の石塚亮(いしづかりょう)さんは創業270年の歴史をもつ三瀬の老舗旅館「坂本屋」の9代目亭主。郷土料理に詳しく、様々な食材や食文化、藤沢周平文学への造詣も深い方です。

現在は、旅館経営の傍ら、庄内浜の魚に対する関心を高めることを目的に、庄内浜文化伝道師のマイスターとして、250名余りいる伝道師の指導にあたっています。

「4月に入り陽気が良くなってきた。この時期の魚は、サクラマスに尽きる。酒田ではカワマスが、鶴岡ではタテアミマスが喜ばれる。鶴岡には、最上川、赤川といった河川がないため、海の定置網(タテアミ)でとれるものが流通する。酒田のカワマスは河口の汽水域で体表に変化がでるため、焼くと皮がぱりぱりしてとてもおいしい。」

「春は、孟宗筍の季節でもある。鹿児島、福岡、静岡、金沢そして地物、私たちは、孟宗前線の北上に伴って、それを食べ続ける。庄内以外に、味噌でなべ物のように炊いて大量に食べる筍文化はない。筍の苦みを取るために、豚と炊き合わ

せることがあるが、坂本屋では季節の地魚カナガシラを入れている。」

今回の講話では、調査員にもなじみの深いサクラマス、寒だら、ハタハタなどの食材を通じ、地域に根付い

た生活の知恵や漁法、食文化、或いは酒田および鶴岡といった地域性など、興味深い様々なお話をさせていただきました。

「そもそも漁獲は不安定なものである。さらに、人不足や、気象の変化、安定的な供給を求める市場の要求などで、天然物を中心とした庄内の漁業はより厳しくなってゆくだらう。消費者から見れば、天然物、地物のお魚はより希少で手が届かないものになるはず。将来的に庄内の漁業と浜文化を持続させてゆくには、たとえば、天然高級魚の出荷と並行して、日常的に使う魚を養殖・栽培で賄い価格維持に努めるなど、市場を見据えた工夫が必要になってくると思う。」

漁業の将来展望を語る石塚さん、最後は、調査員に向けたエールで講話を締めてくださいました。

「今回センサスという言葉は初めて知ったが、持続的な漁業と浜文化、将来の『食』のために、皆さんには立派に仕事をやり遂げていただくことを期待する。この秋の調査をぜひ頑張ってください。」



石塚 先生

4/19 令和5年度協議会総会

4月19日 令和5年度の酒田市統計調査員協議会総会が、丸山至前酒田市長 高橋千代夫酒田市議会議長の臨席のもと、アトラム酒田(市内緑町)において、開催されました。

総会では、事業報告、決算報告、事業計画、予算案審議にくわえ、今回は5年3月で任期満了となった役員改選案も協議されました。

報告・計画で、すべての議案が承認されたほか、役員改選では高田行男氏(酒田・東平地区)ほかの再任がきまり、氏が引き続き協議会運営に当たることとなりました。

審議内容

- 議第1号 令和4年度 酒田市統計調査員協議会補正予算
- 議第2号 令和4年度 酒田市統計調査員協議会事業報告
- 議第3号 令和4年度 酒田市統計調査員協議会収支決算報告
- 議第4号 酒田市統計調査員協議会役員改選に
- 議第5号 令和5年度 酒田市統計調査員協議会事業計画
- 議第6号 令和5年度 酒田市統計調査員協議会収支予算

協議会新役員(R5.4~R8.3)

会長	高田 行男	酒田(東平田)	再任
副会長	佐藤 剛	酒田(西荒瀬)	再任
副会長	兵藤 清彦	八幡(観音寺)	再任
副会長	後藤 薫	松山(山寺)	再任
副会長	菅原 律子	平田(砂越)	再任
会計	佐藤 茂夫	酒田(西荒瀬)	再任

2023漁業センサス

★我が国の漁業の生産構造、就業構造を調査し、水産行政の基礎資料を得ることを目的とする調査で、5年毎に実施されています。

○調査期日 令和5年11月1日

○調査対象

市内すべての漁業経営体
(H30年は85件)

○調査員数 8名

○実施機関

農林水産省



庄司隆さんに瑞宝単光章 —令和5年春の叙勲—



○庄司隆さん(東平田)は、昭和47年より、30回を超える統計調査に従事(うち国勢調査10回)。このほどその功績が認められ、令和5年春の叙勲「瑞宝単光章」を受けられました。

去る5月10日には、東京都千代田区のホテルニューオータニにて、叙勲の伝達が、同日午後には皇居において拝謁が行われました。

家業の農業の傍ら、若いころより地域の仕事も精力的にこなしてきた庄司さん、統計調査員としてのキャリアは優に50年を数えます。最近では2020農業センサスや令和2年国勢調査でも活躍したばかり。5月の伝達については、「田植え時期と重なり、あわただしい上京だったけれど、間近で陛下の声も聴くことができた。ありがたくも貴重な経験だった」とよろこびを隠せない様子でした。

令和5年上期には、県統計調査員協議会連合会感謝状、酒田市統計調査員感謝状など多くの会員の方が表彰を受

けられました。受賞・被表彰者は下表「令和5年度上期の表彰」(敬称略)のとおり。

皆様おめでとうございます。

おめでとうございます!

令和5年度上期の表彰

令和5年春の叙勲 瑞宝単光章

庄司 隆 ショウジ タカシ 酒田・東平田

山形県統計調査員協議会連合会感謝状

佐藤 豊 サトウ ユタカ 酒田・広野

梶原 浩 カジワラ コウ 酒田・東平田

本間 ひろ子 ホンマ ヒロコ 酒田・港南

酒田市統計調査員感謝状

藤丸 美生 フジマル ミキ 酒田・亀ヶ崎

齋藤 志津 サイノウ シズ 酒田・琢成

6/22

山形県統計調査員協議会連合会総会

令和5年6月22日、新庄市「新庄市民プラザ」において、山形県統計調査員協議会連合会(「県統連」・事務局山形市)総会が開催されました。全県より百数十名の会員があつまったこの大会、本市からも会長以下6名の代議員が参加し、表彰事業・知事要望事業等、情報交換会など、様々な計画についての審議に参加しました。

また、総会席上では、6年度の総会について、庄内地区にて開催する方向性が決定されました。

○連合会総会での庄内開催決定をうけて協議会では、7月5日に、鶴岡、三川、庄内、遊佐の協議会長と会議を持ち、酒田を開催候補地とすることにしました。

令和6年度総会 酒田で開催

○来年の総会では、全県の調査員の皆さんを酒田にお招きすることになります。協議会を挙げてのおもてなしに向け、会員の皆様のご協力をお願いします。

みんなのおうち調査はじまるよ~!

令和5年住宅・土地統計調査にあたり、75名の調査員さんが市内178調査区で、現況調査と世帯訪問を実施中。テレビやラジオのCMでは、タレントの広瀬アリスさんが回答を呼び掛けています。この調査は、住宅

行政の基本となる5年に一度の大切な調査です。会員の皆様におかれましても、調査の成功を期して、周知等にご協力くださるようお願い致します。調査詳細は、総務省HP(二次元バーコード)からどうぞ。

10/1 ① みんなのおうち調査

私たちの住生活に役立つ大切な調査です。

令和5年

住宅・土地統計調査

